



こもれびのいえ 通信

2025年6月1日発行

NPO法人 こもれびの家

八女郡広川町一條1065-7

TEL 0942-53-5511

ある土曜日のあたたかなひととき

土曜日のおやつに、学童さんたちがホットケーキを作ってくれました。託児の子どもたちがお昼寝をしている間に、せっせと焼いてくれたホットケーキは、なんと70枚!! (託児の子ども自分の分は自分で焼く姿もありました。)そして、出来あがったホットケーキを、学童さんたちが宅老さんのお部屋まで持って行ってくれて「どうぞー」と手渡してくれたのです。「上手に作ってくれてありがとう」と大変喜んでいただきました。それを見て学童さんたちもともうれしそうです。自分たちが作ったものを「ありがとう」と言ってもらえる経験は子どもたちの自信になります。”何かをしてあげたい””喜んでもらえるのがうれしい。”そんなあたたかい気持ちが自然と育まれていきます。託児の子たちも、そんな姿を見て自然とあこがれのまなざしを向けていました。年齢を超えてつながるふれあいの中でやさしさや感謝、認め合う心がゆっくり育まれていきます。この「しあわせの循環」こそが、こもれびの家の大切な日常です。

託児リーダー 佐藤未来

令和七年度こもれびの家通常総会が執り行われました。
前年度ふりかえり、反省を活かし令和七年度目標がかげスタートしました。各部所ごとの目標にむけ、現在の活動報告、更に成長できる様進んでまいります。
利用者の方へ
住み慣れたもうひとつの家で、自分らしく毎日を安心安全に。そして一日一日を大切にすごして頂くためスタッフ全員気を引き締めて、一人一人に寄りそいそれぞれの場所で事故がない様共に支えあいながらすごして頂きます。
これからも今までの様に、笑顔、笑い声の絶えないこもれびの家であり続けます。
今日も、こもれびの家の庭では子供たちが元気に遊びまわっている姿を優しい眼差しで見守っているおじいちゃんおばあちゃん達、その様子に癒されているスタッフ・・・まさに大家族です。

デイサービスリーダー 星野久美

デイサービスのようすです



畑で果物を収穫して届けてくれました



畑まで散歩に出かけました



子どもたち一緒に庭の梅ちぎり



色々なものがリハビリの用具になります

●6月の誕生日

13日 山下 英二 さん

28日 青木 文枝 さん

29日 南里 スナホ さん

託児と学童のようすです



お当番さんががんばってます



避難訓練のおはなし聞いてます



☆託児の子どもたちの様子☆

- じょうたろう・・・虫とりに夢中！自分で作ったダンボールの虫かごは改良を重ね日々進化しています。
- はるの・・・葉っぱの間から野イチゴを見つけるのが得意。やっと見つけたひと粒を半分に割って「食べていーよー」
- ちず・・・小さい子のお当番の時には隣に座り、「〇〇って言うんだよ」と優しくサポートしてくれます。
- いちか・・・雨の日にはレインコートと長靴の準備はバッチリ！上手に自分で着て張り切って出掛けます。
- りょう・・・初めてのしょうぶ湯、男子2人で「もぐれる？」「顔つけれる？」と楽し過ぎてなかなかあがれませんでした！
- つむぎ・・・最近のお気に入りにはサッカー？大きい子と一緒に庭を走り回っています。



梅シロップ作り

しょうぶの葉を洗って今からお風呂へ



ブランコ



ありがとうの気持ちをお手紙に



ぞうきんがけ競争

●6月のうた



かたつむり



あめふりくまのこ

●6月の誕生日

29日 はるの 5歳